

2020年10月21日

各位

双日株式会社
OpenStreet 株式会社

次世代型マイクロモビリティの シェアリング事業における協業について

双日株式会社（以下「双日」）と OpenStreet 株式会社（以下「OpenStreet」）は、このたび、OpenStreet が開発・提供するマイクロモビリティのプラットフォームについて資本業務提携し、双日は米国で設立したコーポレートベンチャーキャピタルを通じて、OpenStreet から第三者割当増資引受を完了しました。

■資本事業提携の目的

シェアサイクルプラットフォーム「HELLO CYCLING」は、自転車活用推進法の後押しや、ユニークな水平分業型の地域パートナーモデルにより、現在は国内最大級のシェアサイクルプラットフォームとなり、全国 206 の市区町村で 2,900 以上のステーションにて展開しています。

また、2019 年には、シェアスクーター「HELLO SCOOTER」もサービス開始し、ラストワンマイルにおける多様な移動手段を提供する交通プラットフォーム構築を目指します。

双日は、市場の拡大が期待される CASE/MaaS において、新たなモビリティサービス関連の事業創出を推進しています。今回、両社協力のもと、鉄道、バス、タクシーなどの交通機関や、商業施設との連携を図りながら、地域密着型のラストワンマイルのプラットフォームとして「HELLO CYCLING」の高度化を実現します。また、双日のネットワークを活用し、「HELLO CYCLING」の海外展開を目指します。

両社は、将来の Maas 時代に向けて、IoT・AI などの先進デジタル技術を取り入れた、次世代型マイクロモビリティの提供を通じて、豊かなモビリティ社会の実現に貢献していきます。

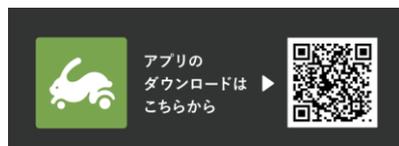
【OpenStreet の「HELLO CYCLING」サービスについて】

OpenStreet のモビリティシェアリングサービスは、貸出および返却場所である「ステーション」の検索、利用予約、決済までの一連の手続きを専用アプリケーションによって行い、「ワンウェイトリップ（乗り捨て）方式」を採用により、エリアを問わず全てのステーションに返却することが可能です。また、街乗りや観光などの利用に加え、配送サービスなど、ビジネスユースにおける利用も拡大しています。



プラットフォームとして、全国に 23 社の地域ブランドとして展開中。

※東京「ダイチャリ」、静岡「PULCLE(パルクル)」、沖縄「CYCY」など。



【リリースに関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-6871-3404

OpenStreet株式会社 広報担当 pr@openstreet.co.jp